

2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 太洋物産株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 松島 伸介
(コード番号 9941 スタンダード市場)
問い合わせ先 総務部 部長 井坂 勇登
電 話 03- 5946-8000

新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途変更のお知らせ

当社は、2022 年 8 月 16 日付「第三者割当による新株式及び第 1 回新株予約権の発行（行使価額修正選択権付き）に関するお知らせ」で公表したとおり、2022 年 9 月 1 日に新株式及び新株予約権を発行して資金調達（以下、「本資金調達」という。）を実施いたしました。

現状の事業環境を鑑み、本日開催の当社取締役会において、本資金調達の資金使途について、変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、生活者の生活の質の向上に貢献する価値の創造を目指し、企業活動・事業活動に従事しております。そのために、企業活動の活性化と経営基盤を強化し、多様な付加価値を創造することで、特定地域や分野で能力を発揮できる専門商社となることを目指し努力を重ねており、①利益率の向上と安定的利益の確保、②リスクの分散・回避、③機動的な資金の投入、④純資産の部の改善といった 4 つの基本方針の下、全社一丸となって取り組んでおります。

2025 年 8 月 15 日付「第 1 回新株予約権（行使価額修正選択権付き）の取得及び消却のお知らせ」のとおり、本資金調達のうち、第 1 回新株予約権については、取得及び消却を行ったため、調達資金の総額が減少することに伴い、資金使途を見直すことと致しました。

また 2025 年 7 月 25 日付「子会社の設立及び合併会社設立に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」のとおり、当社は株式会社 Food Operation Japan 及び M.L. Dispanadda Diskul 氏との間で、タイ王国における日本のラーメンブランド展開および高品質食材事業に関する共同事業を行うことと致しました。当該事業推進のため、当社 100%子会社として 2025 年 10 月 24 日に株式会社 TBK GLOBAL TABLE（以下、「TBK GLOBAL TABLE」という。）（東京都新宿区、代表取締役 黒木浩文）を設立しております。TBK GLOBAL TABLE の資本金として 1,000 万円、及び当面の活動資金として、当社から 1,000 万円を貸付ける予定です。TBK GLOBAL TABLE への出資及び貸付の総額として 2,000 万円を本資金調達による資金の残額から充当することと致します。

なお、第 1 回新株予約権の取得及び消却により、大幅に調達予定額が変更することに伴い、「産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用」、及び「中国での貿易事業、越境 EC 事業の拡大資金」については、一旦資金充当額を減少させますが、具体的な資金ニー

ズが出てきた際には、新たな資金調達方法を検討してまいります。

また、「威海における越境 EC 事業の事業資金」については既に事業を開始し、主に化粧雑貨等の仕入販売を行っております。2024 年 1 月 19 日に開示致しました、越境 EC 事業を行う太洋物産科技（威海）有限公司への出資金払込みについては、一定の期間内に払込めば問題が無いこととされておりますが、現時点においても払込みの時期を定めていないため、引続き未定としております。

2. 変更の内容

変更箇所を下線を付して表示しております。

① 変更前の本資金調達の資金使途（2024 年 7 月 12 日取締役会決議にて変更したもの）

具体的な使途	金 額	支出予定時期
ペットフード事業への投資資金		
ペットフード機械取得費用	1 百万円	2022 年 9 月～2024 年 12 月
太陽光事業への投資資金		
産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用	375 百万円	2022 年 9 月～2026 年 3 月
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金		
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金	60 百万円	2023 年 5 月～2024 年 3 月
威海における越境 EC 事業の事業資金		
威海における越境 EC 事業の事業資金	15 百万円	未定
中国での貿易事業、越境 EC 事業資金		
中国での貿易事業、越境 EC 事業の拡大資金	347 百万円	2024 年 7 月～2025 年 12 月

② 変更後の本資金調達の具体的な使途

具体的な使途	金 額	支出予定時期
ペットフード事業への投資資金		
ペットフード機械取得費用	1 百万円	2022 年 9 月～2024 年 12 月
太陽光事業への投資資金		
産業用太陽光発電システムに係る事業開発費用	50 百万円	2022 年 9 月～2026 年 3 月
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金		
煙台における中国国内向けシロップ販売の事業資金	60 百万円	2023 年 5 月～2024 年 3 月
威海における越境 EC 事業の事業資金		
威海における越境 EC 事業の事業資金	15 百万円	未定
中国での貿易事業、越境 EC 事業資金		
中国での貿易事業、越境 EC 事業の拡大資金	151 百万円	2024 年 7 月～2025 年 12 月
タイ王国における日本のラーメンブランド展開および高品質食材事業の事業資金		
TBK GLOBAL TABLE への出資及び貸付金	20 百万円	2025 年 11 月～12 月

3. 今後の見通し

本資金調達による資金使途の変更が 2026 年 9 月期の業績に与える影響は、本日開示致しました「2025 年 9 月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に織り込み済みです。また、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上